イメージの圧縮手順・記入例

目次

1.　イメージ（図・表・写真）の圧縮手順 …… 2

2.1　記入例（R7_様式AD) …… 5

2.2　記入例（R7_様式BE) …… 11

2.3　記入例（R7_様式C) …… 17

イメージ（図・表・写真）の圧縮手順

応募作品が完成しましたら、応募作品データ内のイメージ（図・表・写真）を圧縮します。

1　応募作品データのバックアップ

応募作品（「表紙」、「概要」、「作品名等」及び「本文」）の完成後、応募作品データ（ワードファイル）のバックアップ（複写）をとります。

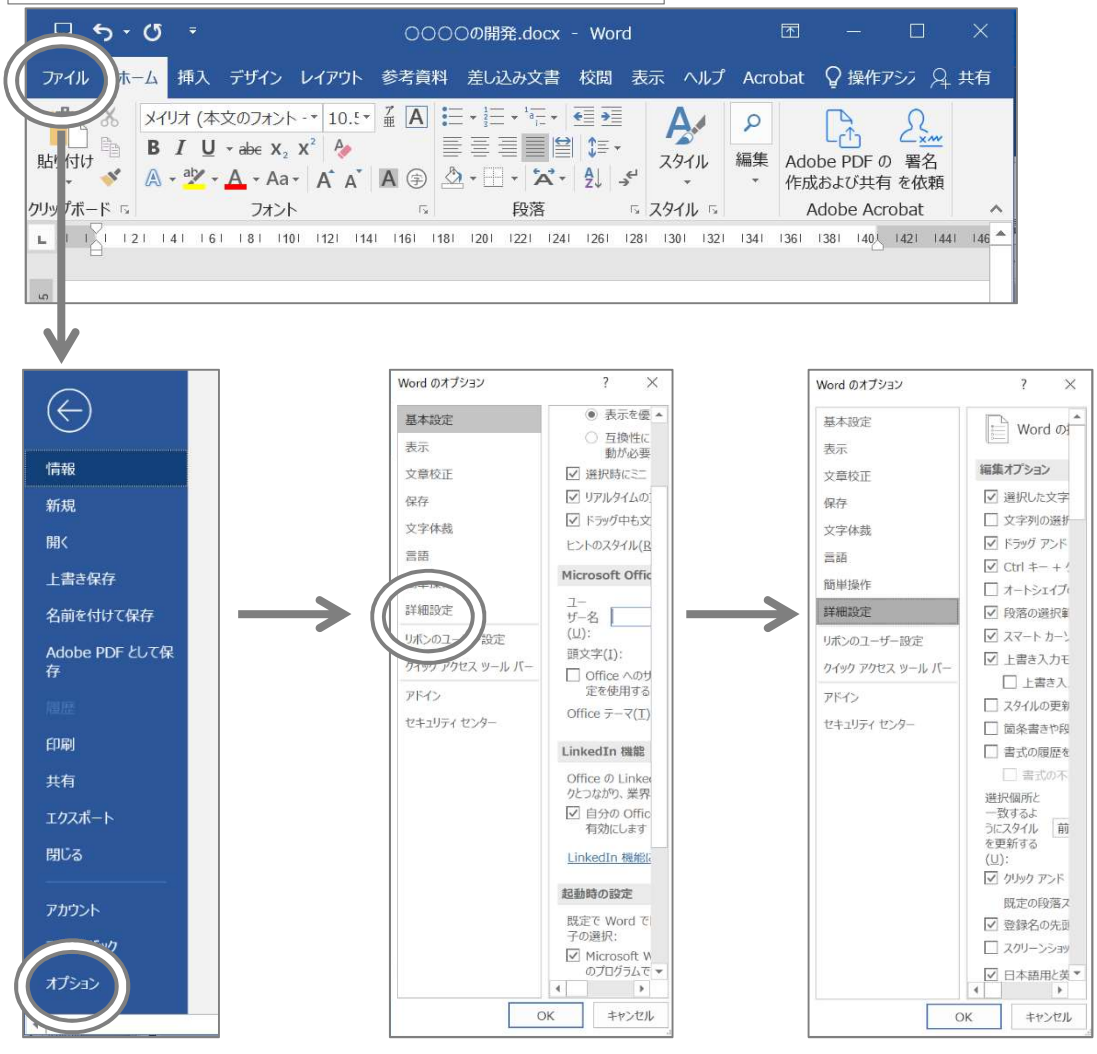
この後実施する応募作品データ内のイメージ（図・表・写真）の圧縮作業によって、イメージ（図・表・写真）が劣化することなどがあるため、必ずバックアップをとっておきます。

バックアップ（複写）の例（ワード 2019）

2　応募作品データ内のイメージ（図・表・写真）の圧縮作業

(1) 応募作品データについて、[ファイル]-[オプション] -[詳細設定]をクリックします。

応募作品データ画面の例（ワード 2019）



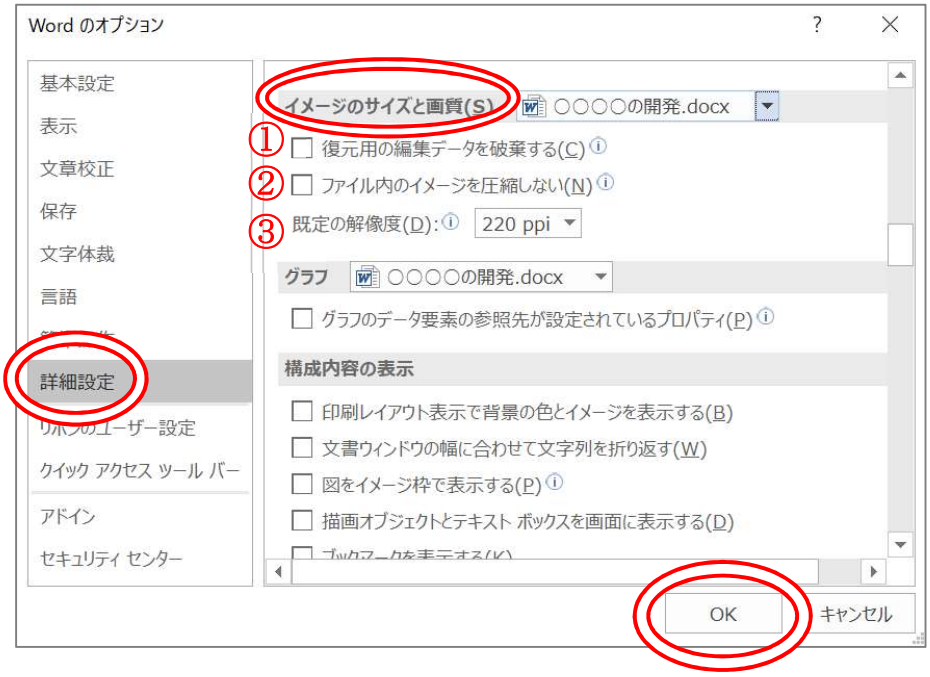
(2) [詳細設定]画面の設定

[詳細設定]-[イメージサイズと画質]の画面で、イメージ（図・表・写真）の圧縮に関する次の設定を行います。

なお、[詳細設定]の中にある[イメージサイズと画質]画面は画面を上下に動かして探します。

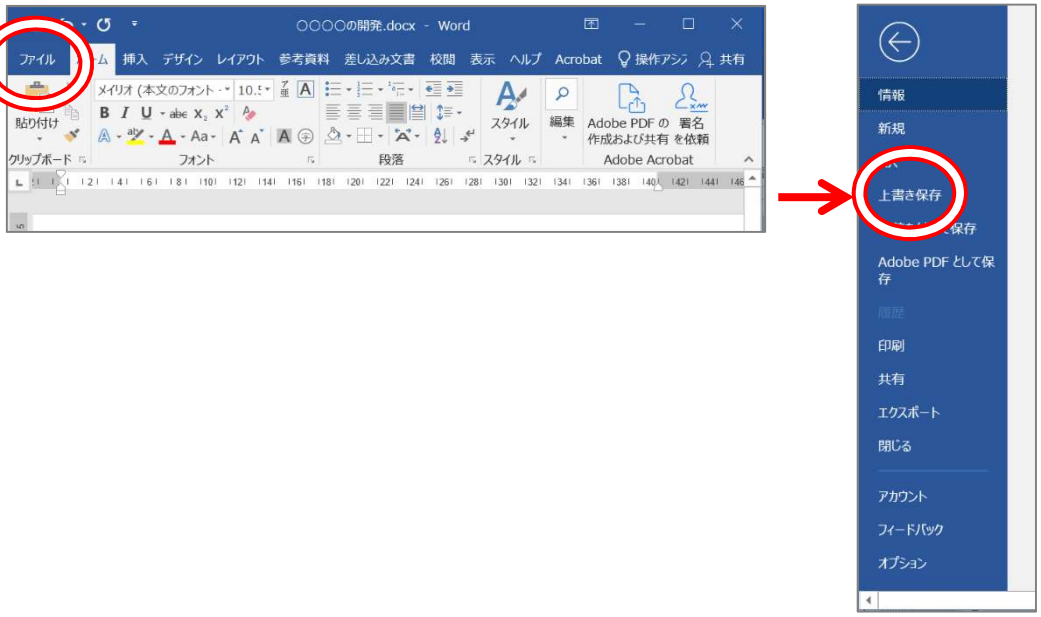
①[復元用の編集データを破棄する]のチェックボックスを空欄□にする。
②[ファイル内のイメージを圧縮しない]の チェックボックスを空欄□にする。
③[既定の解像度]…220ppi　を選択する。
④　上記の①②③を設定して [OK]を押す

応募作品データ画面の例（ワード 2019）



3　応募作品データの上書き保存

応募作品データ画面の例（ワード 2019）



4　応募作品データ（ワードファイル・PDF ファイル）の図・表・写真の確認

上書き保存後の応募作品データを開き、図・表・写真の抜けや著しい劣化がないこと確認して、PDF ファイルに変換します。

【必ず確認して下さい】

□ 上書き保存後の応募作品データ（ワードファイル）の図・表・写真について、抜けや著しい劣化がない。

□ PDF ファイルに変換後の応募作品データの図・表・写真について、抜けや著しい劣化がない。

5　図・表・写真の抜けや著しい劣化が確認された場合

４において図・表・写真の抜けや著しい劣化が確認された場合は、消防研究センターにお問い合わせください。

表紙

R7年度様式であることを確認

表紙（必須）

これは消防防災機器等の開発・改良の様式です。

消防防災機器等の開発・改良

1 応募者の区分 （該当するものを１つ選択）	A. 消防職員・消防団員等
（作品名のフリガナ）	ショウボウボウサイマルマルノカイハツ
2 作品名	消防防災〇〇の開発

該当する応募者の区分を選択

作品名を記入

3 応募者

(1)個人の場合
・所属、氏名には、フリガナ（全角カタカナ）を記入すること。
・複数名で応募する場合、応募者は 6 名以内とし、主たる応募者を最初に書くこと。

フリガナ 所属（所在都道府県・市町村（フリガナ不要））	フリガナ 氏名
主たる応募者 マルマルショウボウホンブ 〇〇消防本部（〇〇県〇〇市）	ショウボウ タロウ 消防 太郎
マルマルショウボウホンブ 〇〇消防本部（〇〇県〇〇市）	カサイ シズエ 火災 鎮江
マルマルショウボウダン 〇〇消防団（〇〇県〇〇市）	キザイ ハルオ 機材 治夫
マルマルカブシキガイシャ 〇〇株式会社（〇〇県〇〇市）	キュウジョ アラタ 救助 新

個人の場合はこちらに記入し、下の団体欄には記入しないでください。

（1）個人の場合
所属の後の（カッコ）の中に所在都道府県、市町村を記入してください。

(2)団体の場合
・団体名には、フリガナ（全角カタカナ）を記入すること。

団体の場合はこちらに記入し、上の個人の欄には記入しないでください。

フリガナ 団体名（所在都道府県・市町村（フリガナ不要））
）
）
（ ）

（2）団体の場合
・個人の氏名は記入しないでください。
・団体名の後の（カッコ）の中に
所在都道府県、市町村を記入してください。

4 他の公募等への応募状況

応募者（連名を含む）が、応募内容と関連した内容で、学会発表、投稿、他の表彰への応募又は受賞がある場合は、その旨記入するとともに、その原稿等の電子データを添付すること。

［口頭発表］
・消防太郎、火災鎮江「〇〇〇〇〇〇の開発について」第 72 回〇〇〇会議（2024 年 11 月 22 日）

［論文誌への投稿］
・消防太郎、火災鎮江「〇〇〇〇〇〇の開発について」消防機械学会『消防機械』Vol.41 p.32-35(2024.8)

［受賞］
・消防機械協会 優秀デザイン賞(2024)
消防太郎、火災鎮江、機材治夫、救助新「〇〇〇〇〇〇の開発」

事務連絡担当者の連絡先

5 連絡担当者

事務連絡担当者（問合せや各種通知の送付先）の情報を記入すること。*必須

・自宅か勤務先のいずれかを選択

連絡先の種別*	勤務先
所 属	〇〇消防本部 △△課
氏 名*	原田 究明
所在地・住所*	〒182-8508 東京都調布市深大寺東町 4-35-3
Tel*	0422-44-8331
E-mail*	harada119@fri.go.jp

・Tel（必須）は日中連絡可能な番号を記入してください。

・E-mail（必須）は必ず連絡の取れるものを記入してください。

概要（必須）

・本頁は公開するため、個人が識別出来る写真、団体名、看板、ナンバープレート、エンブレム、マーク等の取扱いに注意

1 作品名	消防防災〇〇の開発
2 主たる応募者 （所属）氏名 又は 団体名	（〇〇消防本部） 消防 太郎

3 要旨と 公開用の図・表・写真
要旨は 280 字以内で記入すること。公開用の写真等は、「本文」の中から適したものを選び、電子データ（タテ 3cm、ヨコ 3cm）で貼り付けること。

（字数制限 280 字に設定してあります）

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇 ※字数制限 280 字※
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

本文中の連番： 図〇

本文中の図又は写真を貼付すること

開発か改良のいずれかを選択

4 「開発」か「改良」 （該当するものを選択）	開発

5 機器の利用分野
例 ： 消火活動、救急救命、災害救助、火災予防

消火活動

6 先行する開発・改良との相違
・必ず確認して、該当するものをチェックすること。

・先行事例がある場合は、相違点を記入すること。

6 先行する開発・改良との相違
先行事例について、有無を確認のうえ、「有」の場合、相違を簡潔に記載すること。
先行事例の確認結果 ☑事例有 □事例無
<u>次について必ず掲載確認のうえ、その相違点を記載すること。</u>
消防研究センターHP（https://nrifd.fdma.go.jp/exchange_collaborate/hyosho/index.html）確認結果 事例有☑ 無 □
一般財団法人全国消防協会 HP（https://www.ffaj-shobo.or.jp/ronbun/） 確認結果 事例有□ 無 ☑
その他インターネット等の類似品 確認結果 事例有☑ 無 □

〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。
〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇。

作品名等（必須）

1　作品名	消防防災〇〇の開発

2　競争的研究費等の使用について（該当する項目にチェックし、必要な内容を記入すること。）

国、国立研究開発法人、独立行政法人等からの競争的研究費、委託費等の使用　有□　無☑
「有」の場合、その研究費（事業）の名称と体系的番号を記入すること。

3　製造業者等との相談・調整状況　（該当する項目にチェックし、具体的な状況を記入すること。）

機器等の改良の場合における製造業者等との相談・調整　有□　無□
「有」の場合、製造業者等との相談・調整の状況について記入すること。

4　商品化について
（応募作品中の消防防災機器等について該当する項目にチェックし、具体的な状況を記入すること。）

□　既に商品化されている。【↓〔　〕内に「販売開始時期等の具体的な状況」を記入】
〔　　〕

□　商品化を予定している。【↓〔　〕内に「販売開始予定時期等の具体的な状況」を記入】
〔　　〕

☑　商品化する予定はない。

5　消防機関との連携について　（該当する項目にチェックし、必要な内容を記入すること。）

本応募作品の応募者・応募団体に「消防職員・消防団員等」・「消防機関」を
含む☑　含まない□
↓
含まない場合、本作品における消防機関との連携　有□　無□
【「消防機関との連携有」の場合、以下に連携した消防機関名を記入】
〔　　〕

上記事項について補足説明のある場合は別紙を添付すること。

本文（次ページから）に関する留意事項等を確認する。

本文（次ページから）に関する留意事項等
・本文は作品名等ページの次ページから記載。16 ページ以内、フォント：ＭＳ明朝、フォントサイズ：11、文字数：38 字（全角）/行、行数：35 行/ページ
・英数字はすべて半角。
・環境依存文字は使用しないこと。
・任意で提供を受けた図や写真の取扱いに注意（本応募が目的外使用でないか、提供元の了解を得ているか等要確認）
・図・表・写真の位置：左右中央　余白に配置しないこと。
・連番・題名・キャプションの位置：図・写真は図・写真の下左右中央、表は表の上左右中央。余白に配置しないこと。
・写真に文字や矢印などの注釈を入れ込む場合、グループ化する。
・グラフ・データ・写真等を別資料から転載した場合は、必ず出典を明記し、掲載許可を得ること。

本文はこのページより記入（最大 16 ページまで）

1. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

2. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

3. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

図１　○○（全体）

図２　○○（○○）

4. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

写真１　○○

5. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

アンケートをご記入ください。

★アンケートにご協力ください（これは事務運営に反映するための調査であり、作品の審査には一切影響しません。）

1. この表彰事業を何で知りましたか？　該当するものについて複数チェック可

☐	（1）消防署所での掲示を見て　掲示文☐　募集要領☐　ポスター☐　その他☐
☑	（2）職場への案内で 文書回覧☐　業務用パソコンの周知画面☐　電子メール☑　その他☐
☐	（3）消防団からの案内で　文書回覧☐　電子メール☐　その他☐
☐	（4）消防大学校で （学科名・期数又はコース名・回数：学科名・期数又はコース名・回数を入力してください　）
☐	（5）消防研究センターのイベント等で （イベント名：イベント名を入力してください。）
☑	（6）消防研究センターホームページを見て
☐	（7）雑誌等に掲載された募集を見て　（誌名：雑誌名を入力してください。　）
☐	（8）その他　（　詳細をこちらに入力してください。　）

2. 応募作品の完成までにどのくらいの期間を要しましたか？　該当するものにチェックをしてください。

☐	（1）1か月～3か月
☐	（2）4か月～半年
☐	（3）半年～1年
☑	（4）1年以上
☐	（5）その他　（期間をご記入ください：　期間を入力してください。）

3. 来年度も募集があれば、応募しますか？　該当するものにチェックをしてください。

☑	（1）来年度も応募する
☐	（2）来年度は応募しない　（理由：　来年度応募しない理由について入力してください。　）

4. 受賞作品の発表動画が消防研究センターのホームページ
（ https://nrifd.fdma.go.jp/public_info/library/happyo_douga/index.html ）において視聴できることをご存じでしたか？

☑	（1）知っていた（どのようにして知りましたか：消防研究センターのホームページを見て　）
☐	（2）知らなかった。

提出前にチェックリストにて
最終確認してください。

★提出前にチェックリストでご確認下さい（作成要領や記入例を熟読してください。）

チェック欄	確認事項
☑	応募書類は消防研究センターホームページよりダウンロードした「R7年度」のもので、応募する区分のものを使用しました。
☑	個人情報（個人が識別出来る写真、団体名、看板、ナンバープレート、エンブレム、マーク等）の扱いについて確認しました。
☑	先行事例について、有無を確認のうえ、「有」の場合、相違を簡潔に記載しました。
☑	必須項目（チェック欄を含む）に全て記入しました。
☑	アンケートを記入しました。
☑	電子データ（Word/PDF　2種類）を CD（または DVD）に保存しました。
☑	封筒の表書き面に 「消防防災科学技術賞応募書類在中」 と朱書きしました。
☑	発送記録や受領記録が残る形式（郵送又は宅配便）で発送します。

表紙

R7年度様式であることを確認

表紙（必須）

これは消防防災科学論文の様式です。

消防防災科学論文

1 応募者の区分 （該当するものを１つ選択）	B. 消防職員・消防団員等
（作品名のフリガナ）	マルマルマルマルニカンスルケンキュウ
2 作品名	○○○○に関する研究

該当する応募者の区分を選択

作品名を記入

3 応募者

(1)個人の場合
・所属、氏名には、フリガナ（全角カタカナ）を記入すること。
・複数名で応募する場合、応募者は 6 名以内とし、主たる応募者を最初に書くこと。

	フリガナ 所属（所在都道府県・市町村（フリガナ不要））	フリガナ 氏名
主たる応募者	マルマルショウボウホンブ ○○消防本部（○○県○○市）	ショウボウ タロウ 消防 太郎
	マルマルショウボウホンブ ○○消防本部（○○県○○市）	カサイ シズエ 火災 鎮江
	マルマルショウボウダン ○○消防団（○○県○○市）	キザイ ハルオ 機材 治夫
	マルマルカブシキガイシャ ○○株式会社（○○県○○市）	キュウジョ アラタ 救助 新
	（ ）	

（1）個人の場合
所属の後の（カッコ）の中に所在都道府県、市町村を記入してください。

(2)団体の場合
・団体名には、フリガナ（全角カタカナ）を記入すること。

団体の場合はこちらに記入し、上の個人の欄には記入しないでください。

フリガナ 団体名（所在都道府県・市町村（フリガナ不要））	
	（ ）
	（ ）
	（ ）

(2)団体の場合
・個人の氏名は記入しないでください。
・団体名の後の（カッコ）の中に
所在都道府県、市町村を記入してください。

4 他の公募等への応募状況

応募者（連名を含む）が、応募内容と関連した内容で、学会発表、投稿、他の表彰への応募又は受賞がある場合は、その旨記入するとともに、その原稿等の電子データを添付すること。

［口頭発表］

・消防太郎、火災鎮江「〇〇〇〇に関する研究」第 71 回〇〇〇会議（2023 年 11 月 16 日）

［論文誌への投稿］

・消防太郎、火災鎮江「〇〇〇〇に関する研究」消防機械学会『消防機械』Vol.41 p.32-35(2022.8)

事務連絡担当者の連絡先

5 連絡担当者

事務連絡担当者（問合せや各種通知の送付先）の情報を記入すること。*必須

・自宅か勤務先のいずれかを選択

連絡先の種別*	勤務先
所　属	〇〇消防本部　△△課
氏　名*	原田　究明
所在地・住所*	〒182-8508 東京都調布市深大寺東町 4-35-3
Tel*	0422-44-8331
E-mail*	harada119@fri.go.jp

・Tel（必須）は日中連絡可能な番号を記入してください。

・E-mail（必須）は必ず連絡の取れるものを記入してください。

概要（必須）

・本頁は公開するため、個人が識別出来る写真、団体名、看板、ナンバープレート、エンブレム、マーク等の取扱いに注意

1 作品名	○○○○に関する研究
2 主たる応募者 （所属）氏名 又は 団体名	（○○消防本部） 消防 太郎

3 要旨と 公開用の図・表・写真
要旨は 280 字以内で記入すること。公開用の写真等は、「本文」の中から適したものを選び、電子データ（タテ 3cm、ヨコ 3cm）で貼り付けること。

（字数制限 280 字に設定してあります）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○ ※字数制限 280 字※
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

本文中の連番：

4 先行研究との相違
・必ず確認して、該当するものをチェックすること。

・先行事例がある場合は、相違点を記入すること。

4 先行研究との相違
先行事例について、有無を確認のうえ、「有」の場合、相違を簡潔に記載してください。
先行事例の確認結果 ☑事例有 ☐事例無
次について必ず掲載確認のうえ、その相違点を記載すること。
消防研究センターHP（https://nrifd.fdma.go.jp/exchange_collaborate/hyosho/index.html）確認結果 事例有☐ 無 ☑
一般財団法人全国消防協会 HP（https://www.ffaj-shobo.or.jp/ronbun/） 確認結果 事例有☑ 無 ☐
その他のインターネット上の文献の確認 事例有☑ 無 ☐

○○○○○○○○○、○○○○○○○○○○○○。
○○○○○○○○○、○○○○○○○○○○○、○○○○○○。

作品名等（必須）

1　作品名	○○○○に関する研究

2　競争的研究費等の使用について（該当する項目にチェックし、必要な内容を記入すること。）

国、国立研究開発法人、独立行政法人等からの競争的研究費、委託費等の使用　有□　　無☑

「有」の場合、その研究費（事業）の名称と体系的番号を記入すること。

3　消防機関との連携について（該当する項目にチェックし、必要な内容を記入すること。）

本応募作品の応募者・応募団体に「消防職員・消防団員等」・「消防機関」を

含む□　含まない□

↓

含まない場合、本作品における消防機関との連携　　有□　無□

【「消防機関との連携有」の場合、以下に連携した消防機関名を記入】

〔　　〕

上記事項について補足説明のある場合は別紙を添付すること。

本文（次ページから）に関する留意事項等

・本文は作品名等ページの次ページから記載。16 ページ以内、フォント：ＭＳ明朝、フォントサイズ：11、文字数：38 字（全角）/行、行数：35 行/ページ
・英数字はすべて半角。
・環境依存文字は使用しないこと。
・任意で提供を受けた図や写真の取扱いに注意（本応募が目的外使用でないか、提供元の了解を得ているか等要確認）
・図・表・写真の位置：左右中央　余白に配置しないこと。
・連番・題名・キャプションの位置：図・写真は図・写真の下左右中央、表は表の上左右中央。余白に配置しないこと。
・写真に文字や矢印などの注釈を入れ込む場合、グループ化する。
・グラフ・データ・写真等を別資料から転載した場合は、必ず出典を明記し、掲載許可を得ること。

本文（次ページから）に関する留意事項等を確認する。

本文はこのページより記入（最大 16 ページまで）

1. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

2. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

3. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

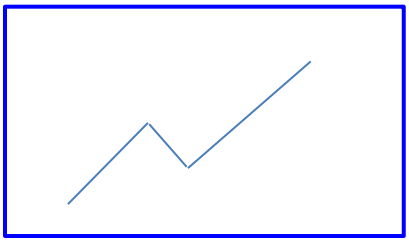


図１　○○○○○○

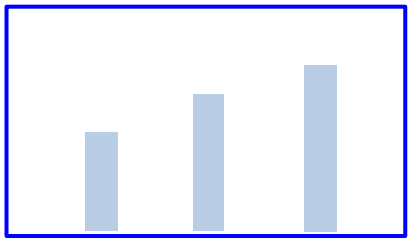


図２　○○○○○○

※図・表・写真は任意です

表１　○○○○○○

4. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

5. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

図３　○○○○○○

（協力：○○○○○○）

図４　○○○○○○

（協力：○○○○○○）

★アンケートにご協力ください（これは事務運営に反映するための調査であり、作品の審査には一切影響しません。）

1. この表彰事業を何で知りましたか？　該当するものについて複数チェック可

☐	（1）消防署所での掲示を見て　掲示文☐　募集要領☐　ポスター☐　その他☐
☑	（2）職場への案内で 文書回覧☐　業務用パソコンの周知画面☐　電子メール☑　その他☐
☐	（3）消防団からの案内で　文書回覧☐　電子メール☐　その他☐
☐	（4）消防大学校で （学科名・期数又はコース名・回数：学科名・期数又はコース名・回数を入力してください　）
☐	（5）消防研究センターのイベント等で （イベント名：イベント名を入力してください。）
☑	（6）消防研究センターホームページを見て
☐	（7）雑誌等に掲載された募集を見て　（誌名：雑誌名を入力してください。　）
☐	（8）その他　（　詳細をこちらに入力してください。　）

2. 応募作品の完成までにどのくらいの期間を要しましたか？　該当するものにチェックをしてください。

☐	（1）1か月～3か月
☐	（2）4か月～半年
☐	（3）半年～1年
☑	（4）1年以上
☐	（5）その他　（期間をご記入ください：　期間を入力してください。）

3. 来年度も募集があれば、応募しますか？　該当するものにチェックをしてください。

☑	（1）来年度も応募する
☐	（2）来年度は応募しない　（理由：　来年度応募しない理由について入力してください。　）

4. 受賞作品の発表動画が消防研究センターのホームページ
（ https://nrifd.fdma.go.jp/public_info/library/happyo_douga/index.html ）において視聴できることをご存じでしたか？

☑	（1）知っていた（どのようにして知りましたか：消防研究センターのホームページを見て。　）
☐	（2）知らなかった。

★提出前にチェックリストでご確認下さい（作成要領や記入例を熟読してください。）

チェック欄	確認事項
☑	応募書類は消防研究センターホームページよりダウンロードした「R7年度」のもので、応募する区分のものを使用しました。
☑	個人情報（個人が識別出来る写真、団体名、看板、ナンバープレート、エンブレム、マーク等)の扱いについて確認しました。
☑	先行事例について、有無を確認のうえ、「有」の場合、相違を簡潔に記載しました。
☑	必須項目（チェック欄を含む）に全て記入しました。
☑	アンケートを記入しました。
☑	電子データ（Word/PDF　2種類）を CD（または DVD）に保存しました。
☑	封筒の表書き面に 「消防防災科学技術賞応募書類在中」 と朱書きしました。
☑	発送記録や受領記録が残る形式（郵送又は宅配便）で発送します。

表紙

R7年度様式であることを確認

表紙（必須）

これは原因調査事例の様式です。

原因調査事例

1 応募者の区分	C. 消防職員
（作品名のフリガナ）	マルマルマルノチョウサホウコク
2 作品名	○○○の調査報告

作品名を記入

3 応募者

(1)個人の場合
・所属、氏名には、フリガナ（全角カタカナ）を記入すること。
・複数名で応募する場合、応募者は 6 名以内とし、主たる応募者を最初に書くこと。

	フリガナ 所属　（所在都道府県・市町村（フリガナ不要））	フリガナ 氏名
主たる応募者	マルマルショウボウホンブ ○○消防本部（○○県○○市）	ショウボウ　タロウ 消防　太郎
	マルマルショウボウホンブ ○○消防本部（○○県○○市）	カサイ　シズエ 火災　鎮江
	）	
	）	
	（	

個人の場合はこちらに記入し、下の団体欄には記入しないでください。

（1）個人の場合
所属の後の（カッコ）の中に所在都道府県、市町村を記入してください。

(2)団体の場合
・団体名には、フリガナ（全角カタカナ）を記入すること。

団体の場合はこちらに記入し、上の個人の欄には記入しないでください。

フリガナ 団体名　（所在都道府県・市町村（フリガナ不要））
（　　）
（　　）
（　　）

(2)団体の場合
・個人の氏名は記入しないでください。
・団体名の後の（カッコ）の中に所在都道府県、市町村を記入してください。

4 他の公募等への応募状況

応募者（連名を含む）が、応募内容と関連した内容で、学会発表、投稿、他の表彰への応募又は受賞がある場合は、その旨記入するとともに、その原稿等の電子データを添付すること。

［口頭発表］

・消防太郎、火災鎮江「〇〇〇〇〇〇の火災について」第７×回〇〇〇会議（202X4 年 11 月 22 日）

事務連絡担当者の連絡先

5 連絡担当者

事務連絡担当者（問合せや各種通知の送付先）の情報を記入すること。*必須

・自宅か勤務先のいずれかを選択

連絡先の種別*	勤務先
所　属	〇〇消防本部　△△課
氏　名*	原田　究明
所在地・住　所*	〒182-8508 東京都調布市深大寺東町 4-35-3
Tel*	0422-44-8331
E-mail*	harada119@fri.go.jp

・Tel（必須）は日中連絡可能な番号を記入してください。

・E-mail（必須）は必ず連絡の取れるものを記入してください。

概要（必須）

・本頁は公開するため、個人が識別出来る写真、団体名、看板、ナンバープレート、エンブレム、マーク等の取扱いに注意

1　作品名	○○○の調査報告
2　主たる応募者 （所属）氏名　又は　団体名	（○○消防本部）　消防　太郎

3　要旨と 公開用の図・表・写真

要旨は 280 字以内で記入すること。公開用の写真等は、「本文」の中から適したものを選び、電子データ（タテ 3cm、ヨコ 3cm）で貼り付けること。

（字数制限 280 字に設定してあります）

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○　　※字数制限 280 字※
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

本文中の連番：

4　調査を行った機関（協力した機関も含む）

○○消防本部
□□警察署
□□県工業試験センター、Ａ株式会社

5　先行事例との相違
・必ず確認して、該当するものをチェックすること。
・先行事例がある場合は、相違点を記入すること。

5　先行事例との相違

先行事例について、有無を確認のうえ、「有」の場合、相違を簡潔に記載してください。

先行事例の確認結果　☑事例有　☐事例無

次について必ず掲載確認のうえ、その相違点を記載すること。

消防研究センターHP（https://nrifd.fdma.go.jp/exchange_collaborate/hyosho/index.html）確認結果　事例有☑　無　☐

一般財団法人全国消防協会 HP（https://www.ffaj-shobo.or.jp/ronbun/）　確認結果　事例有☑　無　☐

その他のインターネット上の文献の確認　事例有☑　無　☐

○○○○○○○○○、○○○○○○○○○○○○。
○○○○○○○○○、○○○○○○○○○○○○、○○○○○○。

作品名等（必須）

1　作品名	○○○の調査報告

本文（次ページから）に関する留意事項等

・本文は作品名等ページの次ページから記載。16 ページ以内、フォント：ＭＳ明朝、フォントサイズ：11、文字数：38 字（全角）/行、行数：35 行/ページ
・英数字はすべて半角。
・環境依存文字は使用しないこと。
・任意で提供を受けた図や写真の取扱いに注意（本応募が目的外使用でないか、提供元の了解を得ているか等要確認）
・図・表・写真の位置：左右中央　余白に配置しないこと。
・連番・題名・キャプションの位置：図・写真は図・写真の下左右中央、表は表の上左右中央。余白に配置しないこと。
・写真に文字や矢印などの注釈を入れ込む場合、グループ化する。
・グラフ・データ・写真等を別資料から転載した場合は、必ず出典を明記し、掲載許可を得ること。
・原因調査における基本的情報（事案の概要、想定される原因及び論理的な原因判定）について必ず記述すること。

本文（次ページから）に関する留意事項等を確認する。

本文はこのページより記入（最大 16 ページまで）

1. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

2. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

写真１　○○（全体）

写真２　○○（○○部分）

※図・表・写真は任意です

図１　○○図（メーカー提供）

3. ○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○・・・・・・・。

写真３　○○

写真４　○○

アンケートをご記入ください。

★アンケートにご協力ください（これは事務運営に反映するための調査であり、作品の審査には一切影響しません。）

1. この表彰事業を何で知りましたか？　該当するものについて複数チェック可

☐	（1）消防署所での掲示を見て　掲示文☐　募集要領☐　ポスター☐　その他☐
☑	（2）職場への案内で 文書回覧☐　業務用パソコンの周知画面☐　電子メール☑　その他☐
☐	（3）消防団からの案内で　文書回覧☐　電子メール☐　その他☐
☐	（4）消防大学校で （学科名・期数又はコース名・回数：学科名・期数又はコース名・回数を入力してください　）
☐	（5）消防研究センターのイベント等で （イベント名：イベント名を入力してください。）
☑	（6）消防研究センターホームページを見て
☐	（7）雑誌等に掲載された募集を見て　（誌名：雑誌名を入力してください。　）
☐	（8）その他　（　詳細をこちらに入力してください。　）

2. 応募作品の完成までにどのくらいの期間を要しましたか？　該当するものにチェックをしてください。

☐	（1）1か月～3か月
☐	（2）4か月～半年
☐	（3）半年～1年
☑	（4）1年以上
☐	（5）その他　（期間をご記入ください：　期間を入力してください。）

3. 来年度も募集があれば、応募しますか？　該当するものにチェックをしてください。

☑	（1）来年度も応募する
☐	（2）来年度は応募しない　（理由：　来年度応募しない理由について入力してください。　）

4. 受賞作品の発表動画が消防研究センターのホームページ
（ https://nrifd.fdma.go.jp/public_info/library/happyo_douga/index.html ）において視聴できることをご存じでしたか？

☑	（1）知っていた（どのようにして知りましたか：消防研究センターのホームページを見て。　）
☐	（2）知らなかった。

提出前にチェックリストにて最終確認してください。

★提出前にチェックリストでご確認下さい（作成要領や記入例を熟読してください。）

チェック欄	確認事項
☑	応募書類は消防研究センターホームページよりダウンロードした「R7年度」のもので、応募する区分のものを使用しました。
☑	個人情報（個人が識別出来る写真、団体名、看板、ナンバープレート、エンブレム、マーク等）の扱いについて確認しました。
☑	先行事例について、有無を確認のうえ、「有」の場合、相違を簡潔に記載しました。
☑	必須項目（チェック欄を含む）に全て記入しました。
☑	アンケートを記入しました。
☑	電子データ（Word/PDF　2種類）を CD（または DVD）に保存しました。
☑	封筒の表書き面に 「消防防災科学技術賞応募書類在中」 と朱書きしました。
☑	発送記録や受領記録が残る形式（郵送又は宅配便）で発送します。